

選抜交流大会 競技規則

日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に従います。

競技方法	大会はすべて交流戦とする。 選手の1試合の出場回数については、エントリーされた選手が全員出場したのち、2クォーター目の出場が認められる。3クォーターは基本認めない。
ディフェンス	マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。 目先の勝利に捉われない長期的な視野に立った指導を目指し、バスケットボールの攻守の基本である「マンツーマンの推進」を図ること。
試合時間	各クォーター5分 4クォーター制 クォーター間はすべて1分とする。 試合間のアップ時間は保証できない。 定刻を基本とし、遅れた場合は本部で時刻を設定し連絡する。
出場条件	今年度県連盟に登録している6年生の選手で必ず構成してください。 選手は日本バスケットボール協会へ必ず登録済のものとする。 その選手は県選抜への参加意欲のあることを確認しておくこと。 登録した番号・選手の変更はしないこと。 ユニフォーム・パンツは、濃淡色で揃えてください。
ベンチ	試合日程の左記のチームがTO席に向かって右側、ユニフォームは、淡色とします。 ゲームエントリーは地区で選抜された10~15名とする。 スタッフは、コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・その他の計4名です。 ライセンス取得スタッフは全員、試合中ライセンス証を首にさげておくこと。
審判	帯同審判制を基本とします。
TO	各チーム割当のゲームをお願いします。 大会前に必ずオフィシャルができるように指導して大会に参加してください。 また、指導者が1人必ず後ろに付くようにしてください。
延長戦	同点の場合でも延長戦は行いません。
メンバー表	所定の用紙で提出すること。 当日試合前には、予定される選手の出場時限にすべてチェックを入れておくこと。
ボール	人工皮革ボールを使用します。
その他	ベンチスタッフ、TO 指導者は必ず別紙「試合進行をスムーズに行うために」を確認しておくこと。

スムーズな試合進行が出来るように皆様のご協力を願います！